



スマイルサポート



No. 3 令和3年9月6日発行

令和3年度 スマイルサポートセミナー

8月3日（火）、秋田職業能力開発短期大学校で、大館市教育委員会との共催による第1回及び第2回スマイルサポートセミナーを開催しました。近隣の保育所、小・中学校、高等学校などから多数御参加いただきました。研修内容や参加者の感想を紹介します。

【 第1回スマイルサポートセミナー 】

『読み書き困難のある児童生徒の早期発見・早期対応に向けて』
国際教養大学 助教 橋本 洋輔 氏

本講座では、文字の認知体験を交えながら発達性ディスレクシアの子どもに対する理解や支援について学びました。読み書きだけに依存しない学習活動の方策や二次障害に陥らない方策を教えてくださいました。

【良いサイクルにつなげるために】



発達障害のある子どもへの支援遅に当たって、まずは精神的なケアが最優先であること、いくつかの症状が併存や家庭環境や社会状況の問題など、支援が複雑であることが多いこと、本人や周囲が納得し、動機があるときこそ支援の最善のタイミングであることを学びました。また、支援は、いつからでも、何度でも、最善を尽くすことができるという言葉をいただきました。

早期発見の重要性に気付くことができよかった。つい、どうしてもできないのと思ってしまう時があるが本人の困り感を考え、今後の接し方を変えていきたい。

暗号を使いながらメモを取る体験を通し「書く」活動が子どもにとってどれだけ大変か実感することができた。

ディスレクシアが、学業不振の影に隠れて見逃されていることがあると分かった。学習障害と ADHD の特性の2つを視野に入れて授業を組み立てたい。

年代に沿った対応を示していただき参考になった。また、紹介していただいた書籍やサイトを利用し、理解を深めていきたい。

～参加者の感想～

就学前施設でも、参考になるお話だった。二次障害に陥るサイクルなど、園でも周知していきたい。

悪いサイクルから脱却する4点に特に気を付けて指導したい。ICT活用を進める中、子供たちの負担にならないように学力を付ける視点で考えていきたい。

【 第2回スマイルサポートセミナー 】

『発達障害のある子どもへの相談と保護者対応について ～相談支援の実践から～ 』

秋田県立医療療育センター 主事 大越 杏沙 氏

本講座は、会場と比内支援学校をリモートで結び、たくさんの方々が相談支援と保護者対応について学びました。前半は、発達障害の主な特徴や、学校で見られる事例とその対応策について、後半は、先生の豊富な相談指導の経験から実践例を紹介して頂きました。

【 面談のポイント 】

- 上手くいっていることに目を向け肯定的な視点で話す。
- 学校の対応を見える形で分かりやすく、保護者に提示する。
- 教師と親が、子どもに対する見方が異なる場合は、全部を伝えずに、優先順位を付けて、絞って伝える。
- ホワイトボードやフローチャートを利用して、視覚的な補助をしたり、相談の流れを整理したりする。また、保護者が同席できない場合は、相談内容をスマートフォンで撮影することで、情報を共有することができる。また、継続性を持たせるために、次回の見通しや流れを確認する。



【 アンケートから 】

- ・特性が強く見られても、上手に対処、工夫していくことの重要性を学んだ。
- ・発達障害の程度が環境要因によるものが大きいという側面から、自分の見方を固定せず手立ての有効性を探っていきたい。
- ・「具体的に伝えること」と、「常に良い方法を考え共有すること」を大事にして指導に当たりたい。
- ・特性による生きにくさが、周囲にも理解されにくく、困り感が重なっていってしまうリスクがよく分かった。そうならないためのサポートを考えていきたい。
- ・二次障害や進学、就職も視野に入れて、長い目で育てていくことも大事だと感じた。
- ・保護者も色々な不安や悩みを抱えている。保護者の面談でも環境設定が大切であり、話を聞き、分かりやすく伝えることに配慮したい。また、受け止め方でずれが生じることもあるので言葉の選択は重要と感じた。

HINAI スマイルサポート相談会

大館市内の特別な支援が必要なお子さんに関わっているみなさんを対象に、「HINAI スマイルサポート相談会」を開催します。次回の開催は次のとおりです。また、相談日に都合が合わない場合は、訪問しての相談も受け付けています。お気軽に御相談ください。

〈予定日〉

12/9(木)



- ・場所：比内支援学校
- ・内容：障がい理解や対応の仕方、日々の授業づくり、教材・教具、個別の指導計画の立て方

***保護者の相談にも応じています**

- ・申込み：希望日の1週間前までです。下記に御連絡をお願いします。御来校をお待ちしております。

地域支援担当【問い合わせ先】 何でもお気軽に御相談ください。

比内支援学校 教諭(兼)教育専門監 藤田久美子
特別支援教育コーディネーター 加藤 弘子

TEL 0186-55-2131 FAX 0186-55-2132

